

# 平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：生産振興課

担当名：野菜担当

内線：4142

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B37	新たな農産物需要創出支援事業		一般会計	農林水産業費	農業費	園芸農産振興費	埼玉園芸生産力強化支援費	
事業期間	平成29年度～平成31年度	根拠法令				宣言項目	09	儲かる農業の推進
						分野施策	040937	強みを生かした収益力ある農業の確立
1 事業概要			5 事業説明					
<p>少子・高齢化の進行等に伴い国内市場の縮小が見込まれる中、産地間競争に打ち勝つため、生産者、食品流通業者、飲食店、県機関等で組織する団体が主体となった付加価値の高い新たな県産農産物の市場開拓の取組を支援することで、新たな需要の創出を図る。</p> <p>(1) 地方創生交付金が国に採択されなかったことに伴う財源更正</p>			<p>(1) 事業内容 産地間競争に打ち勝つため、付加価値の高い新たな県産農産物の需要の創出を図る。 ア 新たな農産物需要創出推進事業 4,800千円 新規食材の需要創出につながる以下の取組に対する助成（12地区） ① 需要創出候補品目の選定 ② 栽培、養殖等の現地実証 ③ 品質、経済性等の評価 ④ 生産流通販売計画の策定 ⑤ 商談、販売促進PR活動 イ 新たな農産物需要創出整備事業 4,000千円 新規需要開拓に取り組む品目の生産拡大、流通の改善等に必要な機械施設等の整備に対する助成（2地区） ウ 新たな農産物需要創出支援活動 730千円 ① 生産技術等支援活動に要する経費 ② 商品性等の評価活動に要する経費 ③ 販売促進支援活動に要する経費</p> <p>(2) 事業計画 ア 新たな農産物需要創出推進事業 3カ年継続（H29～H31） 12地区（H29採択） イ 新たな農産物需要創出整備事業 3カ年実施（H29～H31） 2地区/年 ウ 新たな農産物需要創出支援活動 3カ年継続（H29～H31）</p> <p>(3) 事業効果 県産農林水産物の新たな需要の創出</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 事業実施主体、市町村との連携による推進</p> <p>(5) 補正予算の概要 (1) 地方創生交付金が国に採択されなかったことに伴う財源更正</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>(1) (県10/10)団体0 (2) (県1/2)生産者団体等1/2 (3) (県10/10)</p>								
3 地方財政措置の状況								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×1.0人＝ 9,500千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	0	国庫支出金					3,947	8,447
現計額	8,447	3,947					4,500	